

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-524454(P2004-524454A)

【公表日】平成16年8月12日(2004.8.12)

【年通号数】公開・登録公報2004-031

【出願番号】特願2002-583108(P2002-583108)

【国際特許分類第7版】

D 2 1 H 21/16

B 0 5 D 7/00

B 0 5 D 7/24

D 2 1 H 19/20

D 2 1 H 21/36

【F I】

D 2 1 H 21/16

B 0 5 D 7/00 F

B 0 5 D 7/24 3 0 2 P

D 2 1 H 19/20 A

D 2 1 H 21/36

【手続補正書】

【提出日】平成17年4月5日(2005.4.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

秤量が約80～約300ポンド/3000平方フィートであり、セルロース系纖維から成る紙または厚紙製品を製造し、紙または厚紙製品の少なくとも片面に、抵抗材料を施して紙または厚紙のサイジング処理ウェブを得、水性アクリルポリマー被覆材料、水性殺菌剤および水性アクリルポリマー被覆材料と水性殺菌剤との組み合わせから成る群より選択されるインキ受容材料でサイジング処理ウェブを被覆してインキ受容層を得、ウェブを第1温度で乾燥させて被覆ウェブを得、ウェブの未被覆面を水性液体で湿潤させてウェブの巻きを少なくし、ウェブを第2温度で乾燥させて長期保管能の向上した紙または厚紙製品を製造する工程を含む、セルロース性の紙または厚紙製品の長期保管能を向上させる方法。

【請求項2】

インキ受容層が、約30～約45質量%の固形分含量を有する水性アクリルポリマー被覆材料を含み、特に水性アクリルポリマー被覆材料が、フィルム形成水性アクリルポリマー被覆材料を含み、特にウェブが、ハロアルキニルカルバメートラテックスエマルジョンを含む水性殺菌剤で被覆されており、特に水性殺菌剤が、活性殺菌成分を約20～約30質量%含有するラテックスエマルジョンを含み、特にインキ受容材料が、約1.5～約3.0ポンド/3000平方フィートの範囲の量でウェブへ適用されており、特にウェブを、約150～約200の範囲の第1温度で乾燥し、約85の温度を超えないウェブを得て、特に第2温度が、第1温度を下回り、特にインキ受容材料が、フレキソコーラー、ロッドコーラー、グラビアコーラー、オフセットグラビアコーラー、ナイフオーバーロールコーラー、平板捺染コーラー、ディップコーラーおよびスプレーコーラーから成る群よ

り選択される被覆方法によりウェブへ適用されており、特にインキ受容材料がサイズプレスを用いてウェブへ適用されることを特徴とする、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

請求項1の方法で製造される紙または厚紙製品。

【請求項4】

向上した長期保管能を有する紙または厚紙複合製品であって、該物複合製品が：

- セルロース系纖維から製造されたベース層、このベース層は第1表面、第2表面を有し、約80～約300ポンド/3000平方フィートの秤量を有する
- ベース層の第1表面に近接する抵抗層、および
- 抵抗層に近接するインキ受容層、このインキ受容層は水性アクリルポリマー被覆材料、水性殺菌剤および水性アクリルポリマー被覆材料と水性殺菌剤との組み合わせから成る群より選択される

を含むことを特徴とする、紙または厚紙複合製品。

【請求項5】

さらに、インキ受容層に施された印書イメージ層を含有し、特に抵抗層とインキ受容層との間に存在する印書イメージ層を有し、特にインキ受容層が、約30～約45質量%の固形分含量を示すインキ受容被覆材料で被覆されて得られる水性のフィルム形成アクリルポリマー層を含有し、特にインキ受容層が、水性殺菌剤を含有し、特に水性殺菌剤が、3-ヨード-2-プロピニルブチルカルバメートを含有し、複合製品がファイルフォルダーを含むことを特徴とする、請求項4に記載の複合製品。

【請求項6】

秤量が約80～約300ポンド/3000平方フィートであり、セルロース系纖維から成る紙または厚紙製品を製造し、デンプンサイジング剤約0.5～約1.5質量%を紙または厚紙製品の少なくとも片面に施して紙または厚紙のサイジング処理ウェブを製造し、サイジング処理ウェブを水性殺菌剤で被覆し、ウェブを乾燥させて、微生物の増殖傾向の低い紙または厚紙製品を製造することを含む、紙または厚紙製品の保管時の微生物増殖を低下させる方法。

【請求項7】

水性殺菌剤が、活性殺菌剤の約15～約30質量%を含有するラテックス被覆材料を含み、特に紙または厚紙製品の両面を、デンプンサイジング剤および水性殺菌剤で被覆することを特徴とする、請求項6に記載の方法。

【請求項8】

秤量が約80～約300ポンド/3000平方フィートであり、セルロース系纖維から成る紙または厚紙ウェブを製造し、デンプンサイジング剤約0.5～約1.5質量%を紙または厚紙ウェブの少なくとも片面に施して紙または厚紙のサイジング処理ウェブを製造し、インキ受容被覆材料でサイジング処理ウェブを被覆してインキ受容層を得、被覆およびサイジング処理されたウェブを第1温度で乾燥させて、改善された水除け能を有する紙または厚紙製品を製造し、これにより、カップサイジングテストで測定した際に、製品が、約30～約40グラム/平方メートルの水吸収という液体抵抗性を示すことを特徴とする、紙または厚紙製品の水除け能を改善する方法。

【請求項9】

インキ受容層が、紙または厚紙ウェブに約1.5～約3.0ポンド/3000平方フィートの量で被覆された水性アクリルポリマーコーティングを有し、特にウェブの未被覆面を水性液体で湿潤させてウェブの巻きを少なくし、第2温度でウェブを乾燥させ、特にウェブの両面をサイジング剤とインキ受容被覆材料とで被覆することを特徴とする、請求項8に記載の方法。

【請求項10】

請求項8に記載の方法で製造されることを特徴とする、ファイルフォルダー。